

2012 年度事業報告書

特定非営利活動法人 映像記録

I 事業期間

2012 年 4 月 1 日～2013 年 3 月 31 日

II 事業の成果

映像記録が制作するビデオは大きく分けると、防災や社会貢献活動に寄与するための人材を育成する教材ビデオと、一般の個人、グループ、団体、企業などの活動を紹介するビデオの 2 種類がある。

2012 年度はスタッフ・機材の更なる強化やホームページの拡張などにより、NPO 法人化 9 年目を迎えて、一層充実した実績を残せた一年だったと言える。

「東日本大震災」の映像記録による復興支援の一つとして、神戸学院大学が教材に使用するビデオを、被災地におけるボランティアの仕方や地震発生後の避難の方法など、様々なテーマで制作した。

また、助成金事業として作られる「東日本大震災被災地記録」は 2 年目に入り、被災地域の行政機関や災害ボランティアネットワーク等で繋がる大学機関、研究機関に DVD を寄贈することで、地域のアーカイブや大学での講義、研究に役立てて頂いていることは元より、更には国会図書館に置かれるなど、より広い社会貢献活動へと発展した。

一方、ホームページによる告知活動の成果として、NPO 団体を始めとする一般の市民活動や一般企業の紹介ビデオの依頼も着実に増加した。講演会やシンポジウム、ワークショップなどの完全収録は元より、食の安全を長年に亘って探求している団体の販売用ソフトの制作や様々な WEB 動画の制作、さらには太極拳、社交ダンス、カラオケなどの発表会の記録など、市民の交流活動にも貢献している。また、学童保育の記録なども行い、保護者や教員の方々に大変喜ばれた。

更に、音声収録で特に技術力を要求されるコンサート系の収録では、高校の音楽会や文化祭の完全収録、繊細な生音に神経を使うホールでのピアノや邦楽の演奏会、それとは逆に大音量のロック系のライブや年末の「第九」の大合唱のイベントに至るまで、リピーター依頼が定着している事実は、とりも直さず映像記録の誠実な制作姿勢と確かな技術力を証明するものだと自負している。

ハイ・クオリティ、ロー・コストのビデオを提供し続けてきた映像記録が映像制作に留まらず、多目的な活用ができる貸しスペースとして事務所の隣室に開設した「シネマ館」も、フェイス・ツー・フェイスの環境で、ビデオ上映とミニ講座をドッキングさせたユニークなイベントなどを行い、市民が社会に直接発信して行ける場として定着し始めている。立ち上げから 15 年、来年度の法人化 10 周年の節目に向けて、より一層社会に役立つ活動を目指して行きたいと考えている。

平成 24 年度東日本大震災復興支援事業報告

公益財団法人 JKA の「平成 23 年度（復興支援）被災地域の記録、調査活動補助事業」の助成を受け、定期的に被災地域での記録撮影を続けて制作した DVD「2011 年 4 月～2012 年 3 月 東日本大震災被災地記録」は、平成 24 年 5 月完成し、災害ネットワークで繋がる全国の大学機関や被災地域の行政機関に寄贈させて頂きました。地域のアーカイブや教材等で役立てて頂いていますが、国会図書館や被災地域県立図書館への寄贈も決まり、永劫に残る記録事業の重要性を再確認しました。

平成 23 度に引き続き、制作中の平成 24 年度版は、寄贈大学も増え、更に幅広く活用して頂けるものになると確信しています。

継続的な記録撮影を続けていると、2 年が過ぎ、震災の記憶が風化していくのではという被災者の方々の不安の声を聞くことが多く、今後も、出来る限り長く、記録撮影を続け、被災地域の変化を残していくことの重要性を感じています。

Ⅲ 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

(1) (事業名) 神戸学院大学関連事業

(内 容) 神戸学院大学及び連携大学における学術、文化、芸術、又はスポーツなどについての授業、講座、講演会などの記録

(実施場所) 神戸学院大学、学内外

(実施日時) 2012 年 4 月～2013 年 3 月

(事業の対象者) 神戸学院大学

(収 入) 6,007,140 円

(2) (事業名) 公益財団法人 JKA の補助金事業（被災地域の記録、調査活動）

(内 容) 「東日本大震災被災地記録」としてまとめ、被災地域の行政機関・ボランティアネットワーク・大学機関・研究機関に寄贈し、役立てて頂く。

(実施場所) 東日本大震災被災地

(実施日時) (平成 23 年度分) 2011 年 4 月～2012 年 3 月

(平成 24 年度分) 2012 年 9 月～2013 年 4 月（予定も含む）

(3) (事業名) (1) (2) 以外の事業

(内 容) 大学、研究機関、ボランティアグループ、地域グループ等における活動の記録や広報・活動促進の為に DVD の制作

(実施場所) 京都、吹田、茨木、大阪他

(実施日時) 2011 年 4 月～2012 年 3 月

(事業の対象者) ビビンパの会、オルター、NPO 法人関西国際交流団体協議会他

(収 入) 5,462,494 円

IV 社員総会の開催状況

第8回通常総会

- (日 時) 2012年7月7日19時より
(場 所) 本法人事務所
(社員総数) 16名
(出席者数) 13名(委任状を含む)
(内 容) 第1号議案 前年度決算及び、事業報告の件
審議の結果、全員一致で可決承認
第2号議案 本年度予算及び、活動計画の件
審議の結果、全員一致で承認
第3号議案 役員選任(再任)の件
審議の結果、全員一致で可決承認

V 理事会その他の役員会の開催状況

第9回理事会 2012年7月7日18時より

- (内 容) 第1号議案 前年度決算及び、監査報告の件
審議の結果、全員一致で可決承認
第2号議案 本年度事業計画の件
審議の結果、全員一致で可決承認